

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2016, 2, 4 NO, 182

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170

区議会控室 3312-2111(内)2319



あんさんぶる荻窪と税務署の財産交換に新事実！ 「財産交換」の裏に区長の失政？



財務省への聞き取り

荻窪駅前に税務署誘致もくろむ 賃料まで無料に

田中区長が、荻窪駅周辺整備を行うために税務署を取りこもうとして、2010年(平成22年)12月、財務省に対し、荻窪税務署の建替工事を休止するよう要望書を出していたことが、住民の情報公開請求により判明しました。

要望書には「荻窪駅周辺地区については、区内の人口が最も集中する都市活性化拠点であり(中略)杉並の価値をさらに高めていくためのまちづくりに取り組んでいきたい」とし、税務署の建替工事をストップさせるため、「平成26年度に供用開始できる施設整備を進めたい」「その際に賃料負担が発生しない方法といたします」などと書かれています。本来、税務署建替工事は国の負担で行うべきなのに区が財政負担する約束までしていたのです。こうした経過について、区長は議会に一切報告して来ませんでした。

国への要望書は空手形だった？

日本共産党区議団と吉田都議会議員は、2月3日、財務省関東理財局の担当者に、この間の区との協議について聞き取りを行いました。要望書に書かれていた「平成26年度に供用開始できる施設」について、区は当初から具体的な施設は示さず、途中2回問い合わせても「検討中、待ってほしい」との返答だったことが明らかになりました。区長が、税務署を入所させる施設のあてがないのに国に約束したとすれば、要望書はまったくの空手形だったということになり、責任は重大です。結局、施設整備の目途が立たず、窮地に追い込まれ、あんさんぶる荻窪との財産交換方針に至ったというのが、この真相ではないでしょうか。

財産交換は白紙撤回を

区長の失政を取り繕うために、あんさんぶる荻窪を犠牲にすることは到底認められません。

財産交換の議案が第一回定例会に提案されます。

日本共産党区議団は、区長の責任を追及し、財産交換の撤回を求め、全力を尽くします。

傍聴にお越しくください

区議会第一回定例会 代表質問

財産交換について質問します

2月12日(金) 午前

(11時頃の予定ですが、前の質問者の質問時間により前後する場合があります。お早めにお越しください)

安倍政権の暴走から区民生活をまもれ！

—2016年 区長へ年頭の申し入れ—



今回は、この申し入れとあわせて、「本会議での一般質問に対する区長の対応に関する申し入れ」も併せて行ないました。

この間、田中区長は、党区議団の一般質問や区の方針等に反対する立場の無所属議員の質問に対し、自ら答弁に立たないという態度を取り続けています。このような区長の態度には、多くの区民からも疑問の声が寄せられており、改めるよう要請しました。

1月12日、日本共産党杉並区議団は、安倍政権のもとで進められようとしている増税や社会保障改悪に対し、杉並区が区民のくらしと福祉、平和をまもる防波堤の役割を果たすことを求める申し入れを行いました。

要請項目は、違憲立法の戦争法と、緊急事態条項など区民の権利を制限する憲法改悪の動きに反対の声をあげること、消費税増税と社会保障改悪の中止を国に迫ること、認可保育園の増設、高齢者や障がい者の福祉施設的大幅拡充、各種保険料の負担軽減、教育環境の整備、あんさんぶる荻窪と税務署の財産交換、科学館の廃止の撤回など、13項目です。

新春の集い にぎやかに



1月24日、くすやま美紀地域の「新春の集い」が開かれ64名が参加しました。山添拓参議院東京選挙区予定候補のビデオメッセージ上映され、後援会員による独唱や、参加者全員での合唱など大いに盛り上がりました。

7月の参議院選挙では、東京で比例第一党になり、なんとしても山添候補の勝利を勝ち取るうと決意を固めました。

戦争法の廃止を求める統一署名にご協力を

「総がかり行動実行委員会」が、5月の憲法記念日に向けて2千万人を目標に呼びかけた戦争法の廃止を求める署名にぜひご協力下さい。ご連絡いただければ、署名用紙のお届け、回収にうかがいます。

アベ政治を許さない



毎月3日午後1時に、全国各地でいっせいに「アベ政治を許さない」ポスターを掲げる行動が行われています。

2月3日、杉並区内でもこの行動が取り組まれ、荻窪駅と西荻窪駅の行動に参加しました。戦争法廃止を訴え、署名にも多くの区民が応じました。